

平成 16 年 8 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

平成 16 年 6 月 30 日

上場会社名 株式会社有線ブロードネットワークス
（コード番号：4842）

上場取引所 大阪証券取引所(ヘラクレス)

（URL <http://www.usen.com/corporate/>）

問合せ先 代表者役職 氏名 代表取締役社長 宇野康秀
責任者役職 氏名 常務取締役管理本部長 佐藤英志 TEL：(03) 3509 7112

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2 平成 16 年 8 月期第 3 四半期の業績概況（平成 15 年 9 月 1 日 ~ 平成 16 年 5 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年8月期第3四半期	88,809	27.0	2,887	-	2,587	-	1,567	-
15年8月期第3四半期	69,950	2.6	135	-	364	-	-	-
(参考)15年8月期	93,892		776		154		1,297	

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年8月期第3四半期	254	88	253	96
15年8月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年8月期	1,087	05	1,086	33

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

(注)前年同期の当期（四半期）純利益、1株当たり当期純利益、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については開示していないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（自平成 15 年 9 月 1 日至平成 16 年 5 月 31 日）における、わが国の情報通信分野に目を向けますと、平成 16 年 4 月末時点の日本のブロードバンドサービス利用者が 1,540 万件（前年同期比 54.6%増）そのうち、光ファイバーによる FTTH（fiber to the home）サービスを利用しているユーザーは、124 万件（前年同期比 257.7%増）と、より高速な通信サービスに対する需要の伸びは、急速に拡大しております。

このような状況の中、当社グループは、既存事業における市場シェアの向上、ブロードバンド事業における集合住宅への早期入線及び顧客獲得に注力してまいりました。

その結果、当第3四半期の業績は、売上高 888 億 9 百万円（前年同期比 27.0%増）、また、営業利益は 28 億 8 千 7 百万円（前年同期営業利益 1 億 3 千 5 百万円）、経常利益は 25 億 8 千 7 百万円（前年同期経常損失 3 億 6 千 4 百万円）、第3四半期純利益は 15 億 6 千 7 百万円となりました。

各事業別の業績は次のとおりです。

< 放送事業 >

放送事業の売上高は 481 億 5 千 2 百万円（前年同期比 0.3%減）となりました。依然として、国内景気低迷の影響を受け、業務店市場は縮小傾向にありますが、中間期に引続き、当四半期においてもユーザー数の

増加傾向は継続しております。当社では、これら業務店顧客に対し、従来の BGM サービス以外にも、店舗の運営や集客力向上に役立つ様々なサービスを提供することで、付加価値を高める努力をしております。個人顧客においては、通信衛星によるデジタル音楽放送サービス「SOUND PLANET」のご好評により、ユーザー数は堅調に伸びております。

<ブロードバンド事業>

当四半期末現在において、当社の提供する光ファイバー・ブロードバンドサービスのユーザーは、契約者数 253,138 件（前年同期比 126.3%増）、取付数 157,933 件（前年同期比 130.7%増）となっており、順調に推移しております。

当社のブロードバンド事業は、首都圏及び全国の政令指定都市における人口密集地をサービスエリアとし、集合住宅と中小法人を主なターゲットとしております。集合住宅においては、平成 16 年 6 月 1 日から新サービス『BROAD-GATE01』Type V (100Mbps)の申込みを開始しております。ADSL よりも安価な価格設定を採っており、新規ユーザーの獲得を増加させると同時に、1,000 万人を超える ADSL ユーザーからの FTTH への回線乗換えの促進に注力しております。法人顧客においては、自社営業のみならず各種の販売パートナーを通じて、顧客開拓を行っております。中小法人向け光ファイバー対応 IP 電話サービス『FT フォン』は、既存の電話番号を変えずに、IP 電話と高品質なインターネットサービスが安価に利用可能なサービスであり、事業所における通信コストの削減も図れるとあってお客様よりご好評を頂いております。

このような状況の中、当四半期の売上高は 86 億 4 千 3 百万円（前年同期比 197.3%増）となりました。

<カラオケ事業>

カラオケ事業の売上高は、261 億 4 千 9 百万円（前年同期比 378.8%増）となりました。カラオケ事業は、機器の販売による収益のみならず、機器を設置しているお客様より、毎月、新曲の配信収入を得るというビジネスモデルであり、設置端末数の拡大が収益に大きな影響を及ぼします。当中間期における(株)ユーズ・ビーエムビーエンタテインメントの連結子会社化に伴い、グループとしての結束力を更に強固なものとし、シェアの拡大に努めております。

<店舗事業>

店舗事業の売上高は、22 億 2 千 3 百万円（前年同期比 74.5%減）となりました。前期末に、直営カラオケボックス『ゆー坊』80 店舗の運営業務と資産を(株)ユーズ・ビーエムビーエンタテインメント及びそのグループ会社へ譲渡したため、当四半期末時点における店舗数は、『アフリカ』『コロナアルリビング』等レストラン系店舗が 9 店舗、フランチャイズ本部加盟店舗が 9 店舗となっております。店舗事業は、店舗の運営を通じて得られた最終消費者のニーズを活用し、業務店におけるサービスの向上を目的に事業を運営しております。

<インターネット事業>

インターネット事業の売上高は、13 億 2 千 4 百万円（前年同期比 42.1%減）となりました。インターネット事業は、会社収益の柱である放送事業の業務店顧客に対し、レンタルサーバー等の各種 ASP サービス、クーポン情報・グルメ情報の web ポータルサイト等を提供しており、放送事業の集客増に貢献しております。

< その他事業 >

その他事業の当四半期の売上高は、23億1千6百万円（前年同期比1.1%増）となりました。その他事業は、放送事業の業務店顧客に対し、店舗運営の支援となる商材やサービスの提供を行っております。具体的には、電話のマイラインサービス提供や、各種音響・映像機器の販売や設置等があります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年8月期第3四半期	232,191	26,808	11.5	4,314 68
15年8月期第3四半期	-	-	-	- -
(参考)15年8月期	152,235	19,468	12.8	16,313 41

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、(株)ユーズ・ビーエムビーエンタテインメントを連結したこと等により、前連結会計年度末に比べ79,955百万円増加の232,191百万円となりました。流動資産が、主として現金及び預金18,669百万円増、受取手形及び売掛金9,136百万円増等により前連結会計年度末比52,802百万円増加いたしました。また、固定資産は27,091百万円増加しております。

負債に関しましては、主として社債が26,700百万円増、長期借入金が29,272百万円増、となりました。これらにより負債合計では前連結会計年度末より66,159百万円増加し、195,275百万円となりました。

また、株主資本については7,340百万円増となっております。主な要因としては、2006年満期円貨建転換社債型新株予約権付社債を発行し、同新株予約権が全部行使となったことによるもの4,999百万円、及び第3四半期純利益が1,567百万円となったことによるものです。

3 平成16年8月期の連結業績予想（平成15年9月1日～平成16年8月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	125,000	4,500	1,500	243 40

[業績予想に関する定性的情報等]

平成16年2月24日に発表いたしました通期業績予想に変更はありません。

通期業績予想(連結)には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4 四半期 事業部門別販売の状況

	16年8月期第3四半期 (当四半期)		対前年同期 増減率 (%)	15年8月期第3四半期 (前年同四半期)		参 考 前期(通期)	
	金額(百万円)	構成比(%)		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
放 送 事 業	48,152	54.2	0.3	48,281	69.0	64,388	68.5
ブロードバンド事業	8,643	9.7	197.3	2,907	4.1	4,940	5.3
店 舗 事 業 (注)	2,223	2.5	74.5	8,721	12.5	11,475	12.2
カラオケ事業 (注)	26,149	29.5	378.8	5,461	7.8	6,995	7.5
インターネット事業 (注)	1,324	1.5	42.1	2,288	3.3	2,818	3.0
そ の 他 事 業	2,316	2.6	1.1	2,290	3.3	3,273	3.5
合 計	88,809	100.0	27.0	69,950	100.0	93,892	100.0

(注) 1 . インターネット事業においては、前期において営業の一部を譲渡したため、売上高が減少しております。

- 2 . カラオケボックス運営事業につきましては、従来「店舗事業」に区分しておりましたが、平成15年8月に同事業を連結子会社である(株)ユーズ・ビーエムビーエンタテインメントに譲渡したことに伴い、当期より「カラオケ事業」に含めて表示しております。そのため、店舗事業の売上高が減少しております。

以 上

添付資料

- ・ 四半期要約連結貸借対照表
- ・ 四半期要約連結損益計算書

四半期連結財務諸表

四半期要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期連結会計期間末 平成16年5月31日現在		前連結会計年度要約連結貸借対照表 平成15年8月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	45,061		26,392	
2 受取手形及び売掛金	15,741		6,605	
3 未収入金	13,664		1,859	
4 その他	28,193		15,001	
流動資産合計	102,661	44.2	49,859	32.8
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	28,821		36,624	
(2) その他	55,366		42,384	
有形固定資産合計	84,187	36.3	79,008	51.9
2 無形固定資産	13,035	5.6	4,364	2.8
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	9,839		4,948	
(2) その他	22,404		14,055	
投資その他の資産合計	32,244	13.9	19,003	12.5
固定資産合計	129,467	55.8	102,376	67.2
繰延資産	61	0.0	0	0.0
資産合計	232,191	100.0	152,235	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	7,214		5,093	
2 1年以内返済予定長期借入金	28,272		23,318	
3 未払金	12,960		12,631	
4 その他	23,051		18,992	
流動負債合計	71,497	30.8	60,035	39.4
固定負債				
1 社債	27,400		700	
2 長期借入金	81,877		52,604	
3 退職給付引当金	6,512		5,275	
4 その他	7,986		10,501	
固定負債合計	123,776	53.3	69,080	45.4
負債合計	195,275	84.1	129,116	84.8
(少数株主持分)				
少数株主持分	10,106	4.4	3,650	2.4
(資本の部)				
資本金	20,464	8.8	17,957	11.8
資本剰余金	12,020	5.2	9,436	6.2
利益剰余金	5,931	2.6	7,469	4.9
その他有価証券評価差額金	310	0.1	267	0.2
為替換算調整勘定	41	0.0	84	0.0
自己株式	13	0.0	104	0.1
資本合計	26,808	11.5	19,468	12.8
負債、少数株主持分 及び資本合計	232,191	100.0	152,235	100.0

四半期要約連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第3四半期連結会計期間	
		自 平成15年9月1日 至 平成16年5月31日	
		金 額	百分比
売上高		88,809	100.0
売上原価		43,596	49.1
売上総利益		45,213	50.9
販売費及び一般管理費		42,325	47.6
営業利益		2,887	3.3
営業外収益		2,715	3.0
営業外費用		3,015	3.4
経常利益		2,587	2.9
特別利益		17,019	19.1
特別損失		26,583	29.9
税金等調整前第3四半期 純損失		6,976	7.9
法人税、住民税及び事業税	180		
法人税等調整額	694	514	0.6
少数株主損失		8,028	9.1
第3四半期純利益		1,567	1.8

(注)前年同期の連結損益計算書については、開示していないため記載しておりません。